

1	課 程	文化教養専門課程	5	科 目 名	日本語能力試験対策 I	
2	学 科	グローバルコミュニケーション科	6	科 目 番 号	28	
3	授 業 時 数	40時間	7	期	前期	
4	開 講 学 年	1年	8	選 択 ・ 必 修	必修	
10	担 当 教 員	氏 名	外村 恵子	9	授 業 形 態	演習
		資 格	学士(日本語教育) 日本語教育能力検定試験合格		所 属	
		実 務 経 験	日本語教師20年(海外8年、国内12年)			
11	教 科 書	『新完全マスター読解 日本語能力試験N3』				
12	関 連 資 格 ・ 検 定 等	日本語能力試験				
13	科 目 の 概 要	日本語能力試験N3、N2レベルの聴解、読解対策をします。 読解: N3、N2の問題の解き方を理解し、練習問題をします。 聴解:				
14	科 目 の 到 達 目 標	日本語能力試験N3、N2レベル合格を目指します。				
15	科 目 の 必 須 条 件	聴解: 語彙力を高め、聞いて正確に理解できることを増やし問題のタイプに応じた解答方法を身につけてほしいです。 読解: 日本語能力試験のN3とN2に合格する為には、前者は語彙数が3,500語、漢字数700字、後者は、語彙数が6,000語、漢字数1,000~1,300字前後を習得する必要があります。普段からの自主的な予習・復習が必要です。				
16	成 績 評 価 お よ び 評 価 基 準	成績評価と点数の関係は下記の通りである。点数は総合評価に基づいていることに注意する。 A: 優秀な点数で科目に合格した。(100-80) B: 申し分ない点数で科目に合格した。(79-70) C: かるうじて認められる点数で科目に合格した。(69-60) D: 合格点数に到達せず、科目に不合格した。(59-0)				
17	講 義 の スケジュール	①	読) N3 p6~13 N2 対比p4~9	⑯	模擬試験②	
		②	聴) N3 Part1、N2 Part4 1~10番 N3 Part3、N2 Part1 1~5番	⑰	模擬試験②	
		③	読) N3 p14~21 ※N2だれが・何が N2 言い換えp14~17	⑱	模擬試験②	
		④	聴) N3 Part1、N2 Part4 11~20番 N3 Part4、N2 Part2 1~3番	⑲	聴) N3 Part3、N2 Part1 6~10番 N3 Part2 11~20番、N2 Part5 3・4番	
		⑤	読) N3 p22~31 ※N2短小話 N2 比喩p22・23 疑問提示文p 26・27	⑳	聴) N3 Part4、N2 Part2 4~6番 N3 Part2 21~30番、N3 Part5 N2 Part3 3~5番	
		⑥	聴) N3 Part1、N2 Part4 21~30番 N3 Part5、N2 Part3 1・2番			
		⑦	読) N3 p38~45 N2 主張表現p32・33、下線部p			
		⑧	模擬試験①			
		⑨	模擬試験①			
		⑩	模擬試験①			
		⑪	模擬試験①			
		⑫	読) N3 p46~51 N2 理由を問うp58~61			
		⑬	読) N3 p58~73 N2 例を問う p68・69			
		⑭	聴) N3 Part1、N2 Part4 31~40番 N3 Part2 1~10番、N2 Part5 1・ 2番			
		⑮	模擬試験②			
18	参 考 書					